

麗澤大学でも様々な活動を実施しています

【麗澤大学SDGs活動一覧】

活動名／団体名	発足年／活動開始	活動場所(国など)	目標	内容
Japanesia (教育支援)	2013年～	ミクロネシア (ポンペイ島)		ミクロネシア連邦が直面する課題 (廃棄物処理、雇用の創出等) を解決するため、現地小学校での啓発活動や新たな雇用創出のためのタイヤサンダルプロジェクト等を実施しています。
Be a Bridge! (教育支援)	2014年～	ネパール		ネパール大震災をきっかけに、2015年から減災教育をテーマに現地の小中学校を対象として活動をスタート。現在は衛生環境啓発へと活動内容を発展させています。
国際協力団体 PLAS+ (教育支援)	2014年～	カンボジア、フィリピン		カンボジアの小学校で初等教育充実のために活動をスタート。実際には校庭の塙建設を実施したり、全校運動会の開催や理科実験・交通安全に関する出前授業を実施するなど幅広く活動しています。現在はフィリピンにも拠点を広げ、活動しています。
ASPIRE REITAKU (ASPIRE JAPANの下部組織)	2013年～	日本、韓国、台湾など		国連と各国の高等教育機関を結ぶプログラム「国連アカデミック・インパクト」における学生組織。ASPIRE JAPANとASPIRE KOREAの友好関係を結ぶ、Goodwillイベントを開催したり参加したりするなど、世界を舞台に活動しています。
プアン (教育支援)	2000年～	タイ		タイ国チェンライを拠点として、山岳少数民族に対する教育支援活動、子どもたちと交流するなどの活動を実施。山岳少数民族の民芸品を販売し、教育・国籍など現地在が抱える問題を伝え、支援金を届けています。
麗澤模擬国連団体	2011年～	アメリカ		一国の大使・代表となって様々な国際問題について考える、大学単位で参加する活動。日頃の活動を披露する場が、毎年、アメリカの主要都市で開催される「全米模擬国連大会」。本団体は、2011年から毎年1月にアメリカ・ワシントンD.C.で開催される全米模擬国連大会に連続出場しています。
小学校英語授業支援ボランティア (酒井根東小学校英語教育支援)	2017年～	日本・千葉県 (柏市)		小学校での英語授業支援ボランティア活動。本学と同じ地元である柏市の小学校で週3回、朝の時間を活用し英語を学ぶ楽しさを教えています。
小学校英語授業支援ボランティア (栗ヶ沢小学校英語教育支援)	2014年～	日本・千葉県 (松戸市)		教職課程履修学生有志が集まり、松戸市の小学校で英語授業を行っています。将来、先生を志望する学生にとっても、英語を学びたい児童にとってもプラスになる活動となっています。
英語学習支援プログラム	2015年～	日本・千葉県 (柏市)		教職課程履修者有志が集まり、近隣中学生を対象に英語に対する苦手意識の克服や学力向上を目標に、工夫を凝らした授業を展開しています。
インドネシア日本語会話ボランティアプログラム	2017年～	インドネシア		日本語母語者がいない環境で学ぶ学習者の対話練習やスピーチのサポートに加え、スピーチコンテストの審査員や、日本からスカイプを用いて、日本語支援を行うなど、幅広く活動しています。
麗澤祭実行委員会 (リサイクル活動)	1990年代～	日本・千葉県 (柏市)		大学祭でのごみの分別は「15分別」としたり、飲食後の汚れたトレーはフィルムを剥がして可燃物と資源に分別するなど、リサイクル活動を徹底しています。来場者にもエコ活動に参加してもらえるよう工夫して活動を続けています。
麗澤・地域連携実習	2017年～	日本・千葉県 (柏市)		連携協定を結んでいる柏市・柏商工会議所の協力を得て、地方自治体や企業が抱える課題についてヒアリングを実施し、ディスカッションを重ね、実際に解決策を提案するPBL (Project Based Learning: 課題発見解決型学習) を取り入れています。
地元企業との産学連携	2016年～	日本・千葉県 (柏市)		2016年より柏市にある革細工専門店のNUIZA 縫EMON (ぬいざえもん) にご協力いただき、学生視点で商品開発や経営学科の視点で集客をサポートするなど活動しています。現在は商品開発から販売まで携わるなど活動の幅を広げています。
柏アーバンデザインセンター (UDC2) との産学連携	2017年～	日本・千葉県 (柏市)		公民学連携組織の「一般社団法人柏アーバンデザインセンター (UDC2)」と連携。学生が積極的に柏駅周辺のまちづくりのプログラムに参加し、UDC2の助成制度を活用して独自の企画を展開するなど、活動の広がりを見せています。
地元スポーツチームとの教育連携	2017年～	日本・千葉県 (柏市)		柏レイソルファン感謝デーの企画、グッズ開発などを学生が企画し提案。柏レイソルでのインターンシップを通じて、スポーツビジネスの本質を学び、地域の活性化に貢献しています。
地域との包括的連携	2017年～	日本・沖縄県 (石垣島)		「観光地・石垣島の実態を理解し、観光について考える」というテーマでインターンシップを行っています。宿泊施設での業務の他、地元住民から話を聞くなどの調査を行い、石垣島をより魅力的にするお手伝いをしています。
松崎未来デザイン会議 (町おこしプロジェクト)	2019年～	日本・静岡県 (松崎町)		本学の学生が中心となり発足した若者主体の町おこしプロジェクト。松崎町をよりよくしたい若者が各地から集まって活動しています。
Conversation Partnership	2018年～	日本・千葉県 (柏市)		海外から来日した留学生が本学で充実した留学生活を送るため、学生が留学生とペアまたは3人1組になり、日常生活をサポートする制度です。
ヒューマンライブラリー	2015年～	日本・千葉県 (柏市)		様々な価値観、経験をもつ人が「本」(語り手)となり「読者」(聞き手)と1対1～3で対話をするイベント。異文化を学び、私たちが取り巻く社会を包括的に考えるために、地域、国内、世界で活躍する方々を本役として招き、彼らとの対話から新しい自己の発見や生きるヒントを得ています。
オープンカレッジ	1983年～	日本・千葉県 (柏市)		これからのアクティブ・シニアライフに欠かせない3領域「文化・教養の森」「ことばの森」「健康の森」について学びを深めます。「文化・教養の森」は、歴史・思想・宗教・芸術から、政治・経済・国際関係まで、幅広く学びます。「ことばの森」では、英語・ドイツ語・フランス語・イタリア語・中国語・韓国語の6ヶ国語を網羅し、初級から上級まで幅広くコースを設け、学びを深めます。そして「健康の森」では、「からだの健康」と「こころの健康」を、実践を通して学んでいきます。
図書館の取り組み	2008年～	日本・千葉県 (柏市)		市内4大学図書館と柏市立図書館とで毎年意見交換会を開催し、大学図書館の「市民への開放」を目的とした合同企画展・講演会等を開催しています。2012年からは、新たに、大学生を中心とした若年層への読書支援を目的とした「ビブリオバトル」を開催しています。
学生相談室のメンタルヘルスサポート	1985年～	日本・千葉県 (柏市)		学生相談室では大学生活への適応やこころの成長を促す機会を提供しています。臨床心理士によるカウンセリングや心理検査、精神科医による健康相談、自分や他者理解につながるセミナーやワークショップなどを行っています。そして安心してくつろげる学生の居場所も提供しています。
障がい学生支援	2018年～	日本・千葉県 (柏市)		本学で学ぶ障がいのある学生が、大学生活を送るにあたって生じる社会的障壁に対して改善を希望する場合、関連する組織や機関と連携し、本学と学生双方の建設的対話による相互理解を通じて、「合理的配慮」に基づく支援を可能な限り行っています。
クロス留学	2007年～	ドイツ、台湾、韓国		1度の留学で、主専攻言語と第二外国語を同時に学べる本学オリジナルの留学プログラム。ドイツはイエーナ大学、台湾は淡江大学、韓国は釜山外国語大学にて実施しています。
地域との交流促進事業	2018年～	日本・北海道 (枝幸町)		北海道にある枝幸町の魅力を学生が再発見することで、観光資源の見直しをし、より魅力的な枝幸町になれるよう情報発信しています。